

利益相反自己申告書により利益相反状況を審査した結果、問題となる事例は認められませんでした。

岩手大学利益相反管理専門委員会
平成26年6月9日

利益相反自己申告書によるモニタリング(平成26年4月実施)の結果

I. モニタリングの対象者及び提出者数

回収率	100.0%	
配布者数	491名	役員、教員、附属学校教員、学術研究員、特任教員、特任研究員
提出者数	491名	

II. 活動内容

<25年度の状況>

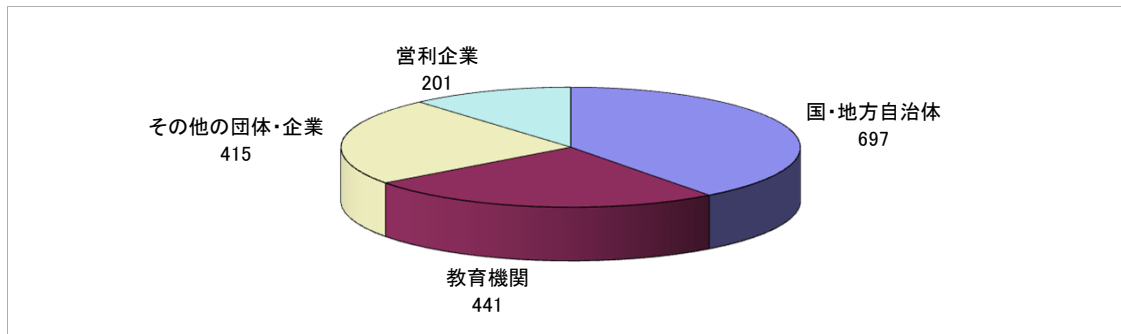
1. 活動の有無

a. 活動がある	325名
b. 活動がない	166名

2. 相手先の概要

①相手先区分毎の件数

非営利機関	1553件	国・地方自治体	697件
		教育機関	441件
		その他の団体・企業	415件
営利企業	201件		



②活動内容ごとの該当する人数(実数)

非営利機関

役員兼業	共同研究	技術指導	技術評価	ライセンス	MT A	ノウハウ	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
16	21	16	9	0	0	0	0	0	1	106	190	129	0	13	107	7

営利企業

役員兼業	共同研究	技術指導	技術評価	ライセンス	MT A	ノウハウ	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
5	38	11	2	2	0	1	0	0	1	12	17	4	1	15	6	1

3. 活動に共に参加している本学の他の職員等の数、学生数

他の職員等の数	150名
学生数	258名

4. 相手先から得られた利益の状況

①利益の有無

a. なし	204名
b. あり	287名